

温室効果ガスの削減状況について

湖南広域行政組合では、平成18年度から温室効果ガスの削減に向けた取組みを行っており、平成31年4月からは『第3次湖南広域行政組合地球温暖化対策実行計画』を策定し、計画的に温室効果ガスの効果的かつ適切な削減に取り組んでいます。

1 実行計画の内容

(1) 目標値等

- ①計画期間 2019（令和元）年度～2023（令和5）年度までの5年間
- ②基準年度 2017（平成29）年度
- ③目標年度 2023（令和5）年度
- ④目標値 目標年度における温室効果ガスの総排出量（二酸化炭素換算）を基準年度実績排出量に比べ16.5%削減（事務系▲2%・事業系▲28.8%）することを目標とします。

(2) 対象範囲

①対象とする事務および事業の範囲

当組合が行う全ての事務および事業とします。ただし、消防本来の目的として優先すべき災害活動等は除くものとします。

②対象とする施設の範囲

当組合の全ての施設とします。ただし、その使用目的が市民の「安心・安全」に直結する緊急車両および起震車は除きます。

2 令和5年度実績

業務別	CO2換算排出量の基準年度(H29)との比較	主要要因
合 計	▲51.6% 削減達成	事業系の削減要因は、環境衛生センターにおけるし尿処理に係る焼却設備の停止および処理量の減少が主な要因です。 事務系の削減要因は、庁舎内での灯油の使用量減少に加え、日常業務における車両燃料消費量が抑制できたことが主な要因です。
事業系	▲69.9% 削減達成	
事務系	▲30.1% 削減達成	

《表1 温室効果ガス排出量》

(単位: kg/CO2)

温室効果ガス		地球温暖化係数	基準年度排出量(平成29年度)		令和5年度排出量実績		基準年度と令和5年度実績対比	
			排出量	CO2換算排出量	排出量	CO2換算排出量	削減量	削減率(%)
二酸化炭素	(CO2)	1	1,824,876	1,824,876	883,309	883,309	▲941,567	▲51.6
メタン	(CH4)	25	716	17,900	320	8,000	▲9,900	▲55.3
一酸化二窒素	(N2O)	298	22	6,687	12	3,576	▲3,111	▲46.5
総排出量のCO2換算値(単位: kg/CO2)			1,849,463		894,885		▲954,578	▲51.6

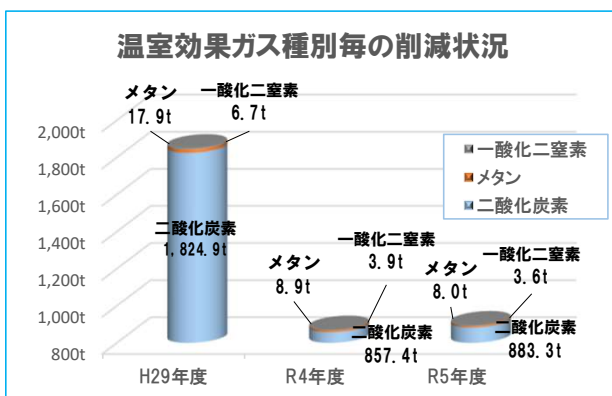
《表2 業務別温室効果ガス排出量》

(単位: kg/CO2)

温室効果ガス		地球温暖化係数	基準年度排出量(平成29年度)		令和5年度排出量実績		基準年度と令和5年度実績対比	
			排出量	CO2換算排出量	排出量	CO2換算排出量	削減量	削減率(%)
二酸化炭素	(CO2)	1	977,644	977,644	290,178	290,178	▲687,466	▲70.3
メタン	(CH4)	25	646	16,155	313	7,825	▲8,330	▲51.6
一酸化二窒素	(N2O)	298	17	5,128	8	2,384	▲2,744	▲53.5
総排出量のCO2換算値(単位: kg/CO2)			998,927		300,387		▲698,540	▲69.9

温室効果ガス		地球温暖化係数	基準年度排出量(平成29年度)		令和5年度排出量実績		基準年度と令和5年度実績対比	
			排出量	CO2換算排出量	排出量	CO2換算排出量	削減量	削減率(%)
二酸化炭素	(CO2)	1	847,232	847,232	593,131	593,131	▲254,101	▲30.0
メタン	(CH4)	25	70	1,745	7	175	▲1,570	▲90.0
一酸化二窒素	(N2O)	298	5	1,559	4	1,192	▲367	▲23.5
総排出量のCO2換算値(単位: kg/CO2)			850,536		594,498		▲256,038	▲30.1

【表1のグラフ】



【表2のグラフ】

